

必選別 ○印:必修科目、△印:選択科目

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数	必選別	担当者	研究指導	
共通科目	共通科目Ⅰ	看護研究方法論	1 春	2	○	教授 永田真弓 教授 深谷安子	○ ○
		看護理論	1 春	2	○	教授 金井Pak雅子 教授 矢田眞美子	○ ○
		看護管理論	1 春	2	△	教授 金井Pak雅子 教授 平田明美	○ ○
		看護継続教育学	1 春	2	△	教授 高島尚美 教授 青木由美恵	○ ○
		看護政策論	1 秋	2	△	教授 坂梨 薫 教授 平田明美 非常勤講師 小池智子 非常勤講師 岩澤和子 非常勤講師 橋本美穂 非常勤講師 石田昌宏 非常勤講師 小林康司	○ ○ ○ ○ ○ ○
	共通科目Ⅱ	看護と法律	1 秋	1	△	教授 山下幸司 教授 松原 哲 教授 宮本弘典	
		看護と経済	1 秋	1	△	非常勤講師 安川文朗 非常勤講師 角田由佳	
		看護と環境	1 秋	1	△	教授 大塚雅之 教授 古賀紀江 准教授 遠藤智行 准教授 中津秀之 常勤講師 粕谷淳司 常勤講師 山口 温	
	看護管理学分野	看護管理学特論	1 春	1	△	教授 金井Pak雅子	○
		看護管理学特講Ⅰ	1 春	2	△	教授 金井Pak雅子	○
		看護管理学特講Ⅱ	1 春	2	△	教授 金井Pak雅子 教授 平田明美 非常勤講師 河野秀一 非常勤講師 熊谷雅美	○ ○
		看護管理学特講Ⅲ	1 秋	2	△	教授 金井Pak雅子	○
		看護管理学演習	1 秋	2	△	教授 金井Pak雅子 教授 平田明美	○ ○
		看護管理学特別演習	1 秋	2	△	教授 金井Pak雅子 教授 平田明美	○ ○
看護管理学特別研究		2	10	△	(2017年度休講)		
母子看護学領域	生活支援看護学特論	1 春	1	△	教授 坂梨 薫 教授 永田真弓 教授 青木由美恵 教授 深谷安子 准教授 勝川由美 准教授 留畑寿美江	○ ○ ○ ○	
	母子看護学特講Ⅰ	1 春	2	△	教授 坂梨 薫 教授 永田真弓	○ ○	
	母子看護学特講Ⅱ	1 春	2	△	教授 永田真弓 教授 坂梨 薫 非常勤講師 池川 明 非常勤講師 豊島勝昭 非常勤講師 廣瀬幸美 非常勤講師 高橋 泉 非常勤講師 渡邊 輝子	○ ○ ○ ○ ○ ○	
	母子看護学特講Ⅲ	1 秋	2	△	教授 坂梨 薫 教授 永田真弓 准教授 勝川由美 非常勤講師 山本詩子 非常勤講師 棒田明子 非常勤講師 滝川国芳	○ ○	

必選別 ○印:必修科目、△印:選択科目

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数	必選別	担当者	研究指導		
専門科目	生活支援看護学分野	母子看護学演習	1 秋	2	△	教授 永田真弓 教授 坂梨 薫 准教授 勝川由美	○ ○	
		母子看護学特別演習	1 秋	2	△	教授 坂梨 薫 教授 永田真弓 准教授 勝川由美	○ ○	
	高齢者・在宅看護学領域	高齢者・在宅看護学特講Ⅰ	1 春	2	△	教授 深谷安子 教授 青木由美恵 准教授 留畑寿美江 非常勤講師 小沼絵理	○ ○	
		高齢者・在宅看護学特講Ⅱ	1 春	2	△	教授 青木由美恵 教授 深谷安子 准教授 留畑寿美江 非常勤講師 関 尚子 非常勤講師 木村勇介	○ ○	
		高齢者・在宅看護学特講Ⅲ	1 秋	2	△	教授 青木由美恵 教授 深谷安子 准教授 留畑寿美江 准教授 内山繁樹 非常勤講師 木村勇介 非常勤講師 岡部明子 非常勤講師 平野美理香	○ ○	
		高齢者・在宅看護学演習	1 秋	2	△	教授 深谷安子 教授 青木由美恵 准教授 留畑寿美江	○ ○	
		高齢者・在宅看護学特別演習	1 秋	2	△	教授 深谷安子 教授 青木由美恵 准教授 留畑寿美江	○ ○	
		生活支援看護学特別研究	2	10	△	(2017年度休講)		
	療養支援看護学分野	療養支援看護学特論	1 春	1	△	教授 高島尚美 教授 矢田眞美子	○ ○	
		クリティカル看護学領域	クリティカル看護学特講Ⅰ	1 春	2	△	教授 高島尚美 准教授 木下里美	○ ○
			クリティカル看護学特講Ⅱ	1 春	2	△	教授 高島尚美 准教授 木下里美 非常勤講師 關野長昭 非常勤講師 挾間しのぶ 非常勤講師 志村知子	○ ○
			クリティカル看護学特講Ⅲ	1 秋	2	△	教授 高島尚美 准教授 木下里美 非常勤講師 藤野智子 非常勤講師 児玉久仁子	○ ○
			クリティカル看護学演習	1 秋	2	△	教授 高島尚美 准教授 木下里美 非常勤講師 卯野木 健	○ ○
			クリティカル看護学特別演習	1 秋	2	△	教授 高島尚美 准教授 木下里美	○ ○
		慢性看護学領域	慢性看護学特講Ⅰ	1 春	2	△	教授 矢田眞美子 准教授 若林律子	○ ○
			慢性看護学特講Ⅱ	1 春	2	△	教授 矢田眞美子 准教授 若林律子 非常勤講師 渡部節子	○ ○
			慢性看護学特講Ⅲ	1 秋	2	△	教授 矢田眞美子 准教授 若林律子 非常勤講師 武知由佳子 非常勤講師 桑名寿美	○ ○
慢性看護学演習			1 秋	2	△	教授 矢田眞美子 准教授 若林律子	○ ○	
慢性看護学特別演習			1 秋	2	△	教授 矢田眞美子 准教授 若林律子	○ ○	
療養支援看護学特別研究	2	10	△	(2017年度休講)				

### 【履修方法】

1. 学生は入学の際、専門科目の専門領域5領域のうちから1領域を選択し、当該領域の担当教員のうちから大学院看護学研究科委員会において決定された主指導教員及び副指導教員の指導のもとに所定の研究を行う。
2. 授業科目については、主指導教員の指導により履修するものとする。
3. 授業科目については、開講科目の中から、以下の区分に従って2年以上にわたって31単位以上を履修し、修得しなければならない。
  - (1) 共通科目
    - 共通科目Ⅰ 2科目4単位必修
    - 1科目2単位選択必修  
(「看護管理論」「看護継続教育学」のうち、いずれか1科目)
  - (2) 専門科目
    - 専攻する領域が配置されている分野の配当科目7科目21単位必修
    - ・「看護管理学」「母子看護学」「高齢者・在宅看護学」「クリティカル看護学」「慢性看護学」の5領域のうち1領域を選択し、同領域の5科目を履修する。
    - ・「特論」および「特別研究」については、選択した領域が属する分野の科目を履修する。
  - (3) 上記(1)及び(2)以外に4単位以上選択必修
    - ・共通科目Ⅰ・Ⅱまたは、専門科目他分野・他領域の特論Ⅰ～Ⅲから4単位選択。ただし、共通科目Ⅱから必ず1単位以上を履修すること。
4. 各年次で履修できる単位の上限は28単位とする。
5. 年度初めに、その年度の春学期及び秋学期に履修するすべての受講科目を教務第二課に申請し、所定の期日までに履修登録を完了しなければならない。
6. 年度初めに登録した秋学期履修科目を変更する場合は、変更理由書に主指導教員の確認印を得て、所定の期日までに履修登録変更届を提出しなければならない。

### 【修了要件】

看護学研究科修士課程看護学専攻に2年以上在学し、31単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で 修士論文の審査、及び最終試験に合格すること。